

店主のひとり言 from Atami

仏蘭西料理 春陽亭

テラスのそよ風

Vol.2
November, 2002



菓子工房 ベシュ

■「テラスのそよ風」は、仏蘭西料理・春陽亭及び菓子工房・ベシュとお客様を結ぶ定期刊のニュースレターです。
お客様にもっとも当店を身近に感じて頂けるよう、様々な話題を満載してお届けします。
どうぞご期待ください。

皆様、こんにちは。
春陽亭の店主、漆畑孝司です。

ニュースレター創刊号は予定しておりました全部数の配布を無事完了致しました。お客様からの反応は予想以上に好評でして、思い切った発刊を決意して本当に良かったと思っています。

さて、ニュースレター第2号のトップページは、前号の続きのストーリーから始まります。

ちなみに本号を初めてご覧になる方へ、簡単に前号までのお話の要約をお伝えしますと、当店に初めてお越しになられたお客様が、かなり高価なボルドー（1975年）の古酒について、私にお尋ねにられました。遠慮がちに『このワイン、大丈夫？』と・・・。

確かに、この手のワインは悪条件下に長期間置かれると、品質が劣化し、とても飲める味ではなくなってしまいますから・・・

正直申しましてこのワインはそうそうは売れるワインではありません。10年前くらいに何種類かのボルドーのグランクリュの古酒を仕入れまして、そのとき数本あった残りの一本だったのです。

これは『蔵出し』と申しまして、古酒になるまで製造元のシャトーの中で熟成されたものを直接購入できた当時としてはかなり珍しいものでした。その頃、ヨーロッパは不況で、ワインの在庫がだぶついていて、有名なシャトーも秘蔵の古酒を放出せざるをえなかったそうです。

いくつもの中間業者を渡り歩いたワインと違って、理想的な環境の中で、新酒からずっと熟成してきたわけですから、極めて安定した状態の良いものでした。

その辺をご説明すると「それはいいですね。でも・・・」と。
確かにシャトーを出てから当店の地下に10年くらい貯蔵されてたわけですから、ここの環境が悪いとダメになってしまう危険が充分あるわけです。

(前ページより続く)

トップクラスのシャトーとはいえ、ボルドーの中でも特にサンテミリオンのお酒でしたので、原料になるブドウの種類の関係で、メドックのトップクラスのシャトーのものよりやや寿命が短いといわれているのです。

『本当に大丈夫?』と聞かれて、正直不安が全くなかったわけではありませんが、私は、『まず大丈夫だと思います。もし劣化していたらきちんとお取替え致します』と応えました。もちろんそうになったらチョットやだなあ、とは思いながら(笑)・・・

ワインを開栓するときはドキドキしました。古酒になるとコルクがもろくなり、丁寧にゆっくり引き抜かないとポロポロになってしまいます。これが劣化していたら、ビジネス的には大赤字です。『頼むから元気でいてくれよ!』と心でつぶやきながら抜栓してそのお客様にサービスしました。

ワインのテストングをするとお客様の表情がパアッと明るくなりました。『これ、美味しいね!』と言われて、私もホッとひと安心。それからは『美味しい!美味しい!』と喜んでいただきまして、最後まで召し上がっていただきました。

皆様にもホッとさせていただいたところで、今月もスペースがなくなりました。この続きもまた来月号へ掲載します。ぜひお楽しみに!!

今月の食材解説

ホタテ

「殻を開いて帆のように立て、風に乗って走ることからホタテ貝と呼ばれるに至った…」と江戸時代編の和漢三才図絵に描かれているホタテ。もちろん「帆のように立て…」というのは間違いですが、日本人とホタテの歴史は長く、北海道オホーツク産の天然ものが食の中心でした。今では養殖生産ができ通年出荷できる貝になっています。



ATAMI AREA INFORMATION

熱海エリア情報

『秋季アタミ海上花火大会』『忘年アタミ海上花火大会』

11月24日(日)、12月8日(日)・15日(日)・23日(祝)に開催されます。開始時間は、いずれも20:20からで、時間は30分間程度です。

『熱海梅園もみじまつり』

11月17日(日)23日(祝)24日(日)、12月1日(日)。

『熱海・湯河原みかん狩り』

11月ころよりシーズン。

『奥湯河原 紅葉』

11月ころよりシーズン。



今月の特集記事

世界のリゾートめぐり

毎回世界のリゾートエリアについてのお話しをするこのコーナー。

第二回は**シンガポール**です。

シンガポールはとっても垢抜けた街です。たぶんアジアでは一番に垢抜けた都会になると思います。

外国からの観光客が多いテーマパークや地元の人たちが集まるスポットもそんな印象は不変です。

おしゃれな服を着こなし、表情も明るくさわやか。日本のようにダークスーツでせかせか歩いているような人はほとんど見かけられないのです。

リゾートの快適さと都会の便利さとが同居している街ですね。

人種も中国・インド・マレーなどさまざまなエスニック・グループが混じり合って暮らしているのですが、人種間に緊張は全くありません。

ここシンガポールでは世界中の料理が集まってきており、デパートや大型スーパーには食材が溢れています。

賑やかなフードセンターに腰を落ち着けて、庶民の食事を味わうのも素敵です。

昔の建築も、オシャレな景観をつくるのに一役買っています。大きなブックセンターもあるし、道路も静か。すぐにでも新しい生活が始まれそうな街でもあります。

シンガプーラ（ライオンの都）のシンボルであるマーライオンは特に有名でしょう。

マーライオン・パークという小さな公園の入口に小マーライオン、奥にマーライオンがあるのですが、頭がライオン・胴体が魚というこのマーライオン像は、1972年、当時の首相であるリー・クアンユーがシンガポールのシンボルとして造ったものであります。

14世紀、スマトラからきた王子が、「ライオンのような不思議な動物」を発見し、島をサンスクリット語で「シンガ（ライオン）プーラ（都）」と呼んだのが、現在の国名になったそうです。



シリーズ／お菓子

毎回お菓子に関する様々なうんちくを語るというこのシリーズ。

第二回は『**バームクーヘン**』。

バームは「木」・クーヘンは「お菓子」を意味します。ご存知でしたか？

焼き色が幾重にも重なる年輪のようなお菓子で日本では非常にポピュラーですよ。

その形が長い時間を生きた木を思わせることから、結婚式やお祝いにもよく用いられます。

直火で焼き上げられた素朴な味のお菓子です。



CUSTOMER VOICE

お客様の声

とてもゆったり気分の良いひとときでした。お料理はいつも期待を裏切りません。細やかな心配りをしてくださりながら、それを少しも感じさせない自然体のサービスにはいつも感服しています。また参ります。とても楽しいひとときを過ごさせて頂きありがとうございました。

伊豆の旅行の初日です。今日で3回目ですが、いつも大満足です。子連れが騒がしくてすみませんでした。また来たいと思います。

湯河原柔道クラブ・会員募集!

湯河原近辺にお住まいの 5才以上のお子様のご父兄へお知らせです。突然ですが 柔道やりませんか？柔道は世界でサッカーにつぐ競技人口を持つといわれる日本で生まれたすばらしいスポーツです。でも、小さなお子さんがするとなるとなかなか良い道場がありません。しかし大丈夫です。とても幸運なことに湯河原には『湯河原柔道クラブ』があります。毎週、水・金・日(第三日曜日を除く)18:00ころから湯河原吉浜海岸近くのヘルシープラザ2Fで稽古があります。興味のある方は、ぜひ見学に来てくださいネ。**追伸**:適度にやさしく、適度に厳しく、とてもよい雰囲気の中で柔道が学べます。私の息子(小一)もお世話になっていますので、自信を持ってお勧めできます。

店主挨拶

皆様方におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

さて、今回でニュースレターも第二号を迎えました。

私自身、だんだん制作が楽しみになり、またお客様からの反響がその楽しみをさらに膨らませてくださいます。

どうか今後もこの『テラスのそよ風』をかわいがってください。



店主
漆畑孝司

編集後記

『テラスのそよ風』第二号はいかがでしたでしょうか？

編集スタッフもボチボチと編集作業に慣れてきたかなあ、と最近は感じておりますが・・・

次号も盛りだくさんで皆様に春陽亭のニュースレターをお届けしたいと思います。どうぞ、お楽しみに！

静岡県熱海市伊豆山大黒崎270-2
春陽亭
TEL.0557-80-0288
Fax.0557-80-0305
静岡県熱海市伊豆山大黒崎270-1
PECHE
TEL.0557-80-3677